



笠間市リーダースクラブ(高校生会)主催 「灯籠づくり」

笠間市リーダースクラブは、高校生が第2、第4金曜日を中心に友部公民館で活動しています。今回は友部地区の小学生を対象に、友部公民館において牛乳パックを再利用して灯籠づくりを行いました。参加した小学生は、高校生に灯籠の作り方を教わりながら、絵や模様づけを行い、オリジナルの灯籠を作りました。完成後は作品に火を灯し、子ども達の満足そうな表情が印象的でした。(8月28日)

これからもさまざまな活動が予定されていますので、笠間市リーダースクラブ(高校生会)に興味、関心のある方はお問い合わせください。

【問合せ】生涯学習課(内線385)



灯籠づくりをしている小学生



作品とともに記念撮影

「加藤桜老生誕200年記念展」を開催

幕末維新期に教育・国事で活躍した儒学者で笠間藩士であった、加藤桜老の生誕200年を記念して「加藤桜老生誕200年記念展」を開催します。

笠間地方に残る資料を中心とした展示会と講演会を開催しますので、この機会に、ぜひお越しください。

展示会開催期間：11月10日(木)～12月20日(火)

※毎週月曜日は休館日となります。

開場時間：午前9時～午後5時

展示会場：笠間公民館 2階展示室

開催期間中の催し物

①11月10日(木)オープニングセレモニー

時間 午前10時から

会場 笠間公民館 2階展示室

②11月19日(土)講演会

時間 午後1時30分～3時まで

会場 笠間公民館 2階会議室

講師 笠間市史研究員 小室 昭さん

演題 笠間藩時代の加藤桜老

③12月3日(土)講演会

時間 午前10時～11時30分

会場 笠間公民館 2階会議室

講師 笠間市史研究員 南 秀利さん

演題 京・長州・東京で活躍した加藤桜老



加藤桜老銅像

ホワイトハウス

9月末に5日間休暇を取り、米国ワシントンへ行ってきました。目的は、大統領特別補佐官A氏との面会とホワイトハウスの見学であります。

A氏は、20代前半に旧岩間町で2年間ほど合気道の修行に励んでいた時期があり、その関係から地元の合気道関係者の友人も多く、私の知人とも親しくしており、今回訪問をする機会を得ました。

A氏は、その後本国に戻り、国家公務員として職務に励み、現在の職についているとの事です。

世界の政治を動かしている本丸のホワイトハウスへ入館するには二重の身体チェックが必要であり、厳重な警備の元、館内を見学させていただけました。約150年前笠間藩士 小野友五郎が使節団として訪米した際、第17代ジョージソン大統領と謁見されたブルームも当時のままでありました。館内のいたる所にオバマ大統領本人や、家族の写真が飾られているのがとても印象的でした。

も印象的でした。

A氏とも食事をする機会がありました。政治的な話ではなく、日本で修行していた頃の苦労話で盛り上がりました。

ワシントンは、米国の中心であるとともに、実に街並みが美しく、簡素な、整備された街でありました。また、米国にとっては大変な100年に1度といわれるほどの、震度4の地震があり、被害を受けた所が一部みられました。

私にとっては、有意義で刺激的な3泊5日でありました。緊張感を忘れずに、また新たな気持ちで職務に励みます。



栗づくしコースランチ会食の様子
(10月12日)

笠間市長
山口伸樹

市長コラム